

前回協議会の協議概要とそれ以降の取り組み

＜第 1 回（第 32 回）協議会＞ 平成 2 5 年 6 月 2 0 日（木） 1 9 時～2 1 時

1 平成 2 5 年度協議会委員の確認

「平成 2 5 年度幸町地区地元代表協議会委員名簿」について確認・承認され、教育委員会ホームページにおいて公開することとした。

2 【報告 1】地元代表協議会における協議の概要について

資料 1 に基づき事務局が説明し、次の点が確認された。

- ・ 3 月 2 5 日に協議会会長・副会長から「跡施設活用の要望書」が市長へ提出された。
- ・ 5 月 2 6 日に学校適正配置説明会が幸町第二中で行われた後、中央区の協議会委員について、中央区のマンション等で検討された結果、代表を選出することが決まった。

3 【報告 2】平成 2 5 年度に算出した推計（速報値）による幸町地区の小・中学校の状況について

資料 2 に基づき事務局が説明し、次の点が確認された。

- ・ 第一小と第二小が統合する 2 7 年度の推計（速報値）では、普通学級が 1 2 学級、特別支援学級が 2 学級の計 1 4 学級となる。
- ・ 特別支援学級については、第一小の知的・情緒 2 学級は統合新設校に存続し、第二小の言語・難聴 4 学級は他校への設置の方向で検討している。
- ・ 中学校の推計（速報値）は、2 7 年度以降は小学校の統合に伴い、第二小の中学校区を第一中学校区に変更したデータである。

4 【報告 3】小学校の統合新設校の改修について

資料 3 に基づき事務局が説明し、次の点が確認された。

- ・ 旧第四小の施設見学会を開催する予定である。
- ・ 改修に関わる要望がある場合は、夏休みに入る前（7/19）までをお願いしたい。

その後の協議で、旧第四小の施設見学会を 7 月 6 日（土）1 4 時から行うことが確認された。施設に関する要望については、学校ごとに取りまとめることとし、地域から意見がある場合は、各学校の P T A を通してまとめる流れが確認された。

5 【議題 1】中学校の統合について

資料 4 に基づき、次の点を事務局が説明した。

- ・ 統合に伴う通学区域の弾力的運用により、統合校開校時に、現第二小学区内から通学する 1 ～ 6 年生については、希望をすれば従来どおり第二中への進学を承認する。
- ・ 子どもたちに統合を 2 度（小学校の第一段階統合を入れると 3 度）経験させないためには 2 7 年 4 月または 2 8 年 4 月のどちらかで統合することが条件になる。
- ・ 現在考えられる統合シミュレーションでは、統合場所が第一中の場合は生徒が校舎に居ながらの施工となり、第二中の場合は仮校舎方式となる予定である。

その後の協議で、中学校統合に反対という意見はないが、意見を保留する団体もあるため、次回の協議会までに中学校の統合の必要性について各団体で話し合い、その結果を持ち寄り、再度協議することが確認された。

＜旧幸町第四小学校の施設見学会＞

- ・ 日 時 平成 2 5 年 7 月 6 日（土） 1 4 時～1 5 時 3 0 分
- ・ 場 所 旧幸町第四小学校
- ・ 参加者 2 2 名

＜幸町第一小学校・幸町第二小学校 統合準備会＞

- ・ 日 時 平成 2 5 年 7 月 9 日（火） 1 0 時～1 1 時
- ・ 場 所 幸町第一小学校 研修室
- ・ 参加者 1 9 名（統合準備会委員）